

再評価結果（平成20年度事業継続箇所）

担 当 課：国道・防災課

担当課長名：下保 修

事業名	一般国道158号 奈良瀬～境寺バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	福井県												
起終点	自：福井県福井市奈良瀬町 至：福井県福井市境寺町	延長	5.5 km														
事業概要	<p>一般国道158号は、福井県福井市から長野県松本市に至る延長約260kmの主要な幹線道路であるほか、沿線市町村の地域間連携において重要な路線である。</p> <p>奈良瀬～境寺バイパスは、福井県福井市から大野市間における線形不良・幅員狭小区間を解消し、交通混雑の緩和および安全で円滑な交通の確保を目的とした延長5.5kmの2車線道路である。</p>																
H5年度事業化	H一年度都市計画決定	H5年度用地着手	H5年度工事着手														
全体事業費	約148億円	事業進捗率	75%	供用済延長	1.9 km												
計画交通量	9,000台/日																
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">B/C (事業全体) 2.1</td> <td style="width: 50%;">(残事業) 4.5</td> </tr> </table>	B/C (事業全体) 2.1	(残事業) 4.5	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">総費用 (残事業)/ (事業全体) 36/192億円</td> <td style="width: 50%;">(事業費：31/185億円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(維持管理費：4.6/6.9億円)</td> </tr> </table>	総費用 (残事業)/ (事業全体) 36/192億円	(事業費：31/185億円)		(維持管理費：4.6/6.9億円)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">総便益 (残事業)/ (事業全体) 161/398億円</td> <td style="width: 50%;">(走行時間短縮便益：162/381億円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(走行経費減少便益：-0.68/13億円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(交通事故減少便益：-0.83/4.0億円)</td> </tr> </table>	総便益 (残事業)/ (事業全体) 161/398億円	(走行時間短縮便益：162/381億円)		(走行経費減少便益：-0.68/13億円)		(交通事故減少便益：-0.83/4.0億円)	基準年	平成19年
B/C (事業全体) 2.1	(残事業) 4.5																
総費用 (残事業)/ (事業全体) 36/192億円	(事業費：31/185億円)																
	(維持管理費：4.6/6.9億円)																
総便益 (残事業)/ (事業全体) 161/398億円	(走行時間短縮便益：162/381億円)																
	(走行経費減少便益：-0.68/13億円)																
	(交通事故減少便益：-0.83/4.0億円)																
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 円滑なモビリティの確保（現道等に利便性の向上が期待できるバス路線がある） 国土・地域ネットワークの構築（日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる） <p style="text-align: right;">他9項目に該当</p>																
関係する地方公共団体等の意見	<p>国道158号は、地域交流の推進、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、大野市をはじめとする関係2市の首長らで構成される国道158号改修促進期成同盟会より早期整備の要望を受けている。</p>																
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<ul style="list-style-type: none"> 福井市と旧美山町が平成18年2月に合併し、合併支援道路としても重要な路線である。 平成16年7月の「福井豪雨」の際には、斜面からの土砂流出等により全面通行止（平成16年7月18日～20日）になった。 																
事業の進捗状況、残事業の内容等	<p>平成11年度にL=1.9kmを部分供用。残事業は道路改築L=3.6km、橋梁4橋。</p>																
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<p>用地交渉の難航による。引き続き、用地取得を推進し、平成23年度の全区間供用を目指す。</p>																
施設の構造や工法の変更等	<p>橋梁の部材等を見直すことで、ライフサイクルコストの低減を図る。</p>																
対応方針	事業継続																
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。																
事業概要図	<p>The map shows the project route from Nara-se to Sakai-dera Bypass. It includes existing roads (solid line), bypass sections (hatched area), and sections under review (dotted area). Key features include the JR Chubu Line, the Sakai-dera Tunnel, and the Nara-se Tunnel. The map also shows the location of the project relative to the city of Fukui and the surrounding area, including the Nara-se River and the Sakai-dera River.</p>																

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。